

会 見 年 月 日	令和 8 年 7 月 2 4 日（金曜日）		
担 当 課	行政課（行政係）	（担当者名：山本、田中）	
問い合わせ先	TEL：0791-43-6850	（内線：2305）	FAX：0791-43-6892

核兵器のない平和な社会の実現を目指して 令和 8 年度（第 4 0 回）赤穂市非核平和展を開催します

1 趣 旨

赤穂市は、昭和 6 0 年に非核平和都市宣言を行って以来、平和の尊さを認識し、核兵器のない平和な社会の実現を目指して、毎年「非核平和展」を開催しています。第 4 0 回目となる今年は、例年より会期を 1 日延長し、次のとおり実施します。

2 内 容

(1) 原爆や戦争に関する資料の展示等

- ア 日 時 7 月 2 9 日（水）～ 8 月 2 日（日）午前 1 0 時～午後 5 時
- イ 会 場 日本海水赤穂ライブラリー（赤穂市立図書館）
1 階ぎやらりー、2 階視聴覚室（映画上映会）
- ウ 内 容
 - ・被爆体験証言者と高校生が共同制作した「原爆の絵」や原爆写真ポスター、熱線で溶けた瓦など戦争にまつわる実物資料の展示
 - ・関連図書や映像資料の閲覧・鑑賞コーナーの設置
 - ・映画「火垂るの墓（実写版）」等の上映 外

(2) 被爆体験伝承者による講話会

- ア 日 時 8 月 2 日（日）午後 1 時 3 0 分～午後 3 時
- イ 会 場 同 2 階視聴覚室
- ウ 語り部 村上 俊文 氏
- エ 内 容 被爆者から被爆体験や平和への思いなどを受け継いだ「被爆体験伝承者」を広島から招へいし、原爆の被害などについて分かりやすくお話しいたします。

(3) その他

会場では、折り鶴コーナーを設置するほか、核兵器廃絶の実現に向けた署名活動を行います。

3 その他

原爆死没者・戦没者の慰霊及び平和祈念の黙とうを 8 月 6 日（木）、9 日（日）、1 5 日（土）に実施します。

赤穂市 非核平和展

開催期間： 7月29日（水）～8月2日（日） ※ 入場無料

会 場： 日本海水赤穂ライブラリー（赤穂市立図書館）

原爆写真ポスターや戦争にまつわる実物資料の展示などを通じて、戦争の悲惨さや恐ろしさ、平和の尊さについて考える機会として、非核平和展を開催します。

1階 ギャラリー （午前10時～午後5時）

- 被爆体験証言者と高校生との共同制作による「原爆の絵」や原爆写真ポスターの展示
- 原爆の熱線により溶けた瓦の展示
- 国民服や千人針など戦争にまつわる実物資料の展示
- 被爆アオギリの紹介
- 関連図書や映像資料の閲覧・鑑賞コーナー など
- 会場では、平和への願いを込めた「折り鶴」を広島へ届けるため、折り鶴コーナーを設置するほか、核兵器廃絶の実現に向けた署名活動を行います。



2階 視聴覚室 ※ いずれも先着80人程度

【映画上映会】

◆7月31日（金） 午後2時～

風が吹くとき

イギリスの片田舎で暮らす平凡な夫婦は、核戦争が近づいていることを知り、政府のパンフレットに従ってシェルターを作り始める。核戦争の恐怖を描いたアニメ作品

◆8月1日（土） 午後2時～

チョッちゃん物語

黒柳徹子さん（トットちゃん）の母、黒柳朝さん（チョッちゃん）の自叙伝をもとに、激動の時代を生き抜いた元気ママ“チョッちゃん”とトットちゃんの家族の愛の物語を描いたアニメ作品

◆8月2日（日） 午後3時～（講話会終了後）

火垂るの墓（実写版）

空襲で親を失った14歳の清太と4歳の妹・節子が、過酷な状況の中で懸命に生きようとする姿を描いた作品

【被爆体験伝承者による講話会】

◆8月2日（日）

午後1時30分～午後3時

被爆者から被爆体験や平和への思いなどを受け継いだ「被爆体験伝承者」を広島からお招きし、原爆の被害などについて分かりやすくお話しいただきます。

◆語り部 村上 俊文 氏



主催：赤穂市

協力：広島県、広島平和記念資料館、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館、平和首長会議、ピースおおさか（大阪国際平和センター）

○お問い合わせ先

赤穂市 総務部 行政課（TEL：0791-43-6850 FAX：0791-43-6892）